

年金記録問題への取組状況について

年金記録問題への取組状況について(平成22年1月22日現在、速報値)

項目	細項目	直近数値	集計時点	前回比・前回数値	前回集計時点	備考	
1 ねんきん特別便	年金事務所分	15万件	22年1月8日	0万件	21年12月25日		
		36万件	(累計)	-3万件			
	[21年3月までに受け付けた「訂正あり」回答のうち「調査中」件数]	機構本部分(※2)	36万件				
			25万件		0万件		
	[21年4月以降に受け付けた「訂正あり」回答のうち「調査中」件数]	機構本部分(※2)	14万件		-1万件		
			510万件		0万件		回答は3,173万件
	(未回答)	加入者分	2,052万件		-1万件		回答は4,896万件
			1,362万件	22年1月8日	+3万件	21年12月25日	
	2 500万円の未統合記録	18年6月以降の統合数(全体)	男/女	(累計)	+3万件	21年12月25日	未統合記録数(5,095万件と統合数の差)は、3,733万件
			1,095件/742万件		+3万件/0万件		
620万件/742万件			0万件/+3万件				
349万件/983万件			+1万件/+2万件				
平均処理期間		0.6か月(※3)	22年1月8日	+0.1か月	21年12月25日		
		3.0万件					
3 再裁定申出の機構本部への送達		平均処理期間	2.3か月	21年11月末	-0.2か月	21年10月末	再裁定及び再発特別給付の処理を併せて、年金の支払いを行うのは毎月15日に固定されており、平均処理期間は月単位でのみ変化するため、月次集計とする。
			12.8万件	(12月15日支払分)	-4.6万件	21年10月末	
5 再発特別給付		平均処理期間	2.6か月	21年11月末	-0.1か月	21年10月末	
			27.4万件	(12月15日支払分)	-0.4万件		
6 記録訂正による年金額(年額)の増額(※4)	年金増額の総額(概算値)	5.1億円	21年12月第4週分	5.6億円	21年12月第3週分	(20年5月以降の累計) 94万件 511億円	
		10.8千件	21年12月第4週分	12.0千件			
7 コールセンター	応答率	94.2%	22年1月第2週分	94.5%	21年12月第4.5週分		
		4.9万件/5.3万件		5.7万件/6.1万件			
8 年金事務所の窓口相談	相談窓口の待ち時間(13時時点)が1時間を超える年金事務所数(全国312事務所)	4日(月):10事務所 5日(火):10事務所 6日(水):8事務所 7日(木):7事務所 8日(金):5事務所	22年1月第2週分	21日(月):0事務所 22日(火):2事務所 24日(木):5事務所 25日(金):2事務所 28日(月):1事務所	21年12月第4.5週分		
		722件		7件			
9 標準報酬等の選及訂正事務	年金事務所段階における記録回復事業数	523件	22年1月8日	10件	21年12月28日		
		うち2万件の戸別訪問対象事業数		(累計)	10件		

(※1) 速報値のため、今後修正が有り得る。

(※2) 共済照会分を除く。

(※3) 年末年始の期間について調査を行った数値(12月28日までの受付分)で今回の対象期間に到達したものは、処理期間から4日間を控除)なお、当該調査が行わなかった場合の平均処理期間は、0.7か月。

(※4) 年金記録を訂正する場合に、受給者に交付する年金見込額の試算結果による、年金額(年額)増額は、過去に遡及して一筆金として支給する額ではない。

1件当たりの年金額(年額)増額は平均5.4万円、65歳の平均余命(平成20年簡易生命表)は男:18.6年、女:23.6年。

年齢記録問題への取組状況について(平成22年1月29日現在、速報値)

項目	細項目	直近数値	集計時点	前回比・前回数値	前回集計時点	備考	
1 ねんきん特別優	年金事務所分	15万件	22年1月15日	(累計)	0万件	22年1月8日	
		36万件			0万件		
	21年3月までに受け付けた「訂正 あり」回答のうち「調査中」件数	継続未部分(※2)	36万件	(累計)	0万件	22年1月8日	回答は3,173万件 回答は4,897万件
			25万件		0万件		
	21年4月以降に受け付けた「訂正 あり」回答のうち「調査中」件数	年金事務所分	14万件	(累計)	0万件	22年1月8日	回答は3,173万件 回答は4,897万件
			509万件		-1万件		
	(未回答)	加入者分	2,052万件	22年1月15日	(累計)	0万件	22年1月8日
			1,365万件			+3万件	
	2 5000万円の未統合記録	18年6月以降の統合数(全体)	1,097件/268万件	22年1月15日	(累計)	+2万件/+1万件	22年1月8日
			621万件/744万件			+1万件/+2万件	
男/女		350万件/985万件	22年1月15日	(累計)	0.6か月	22年1月8日	未統合記録数(5,095万件と統合数 の差)は、3,730万件
		60歳以上/未満(18年6月時点の年齢)			0.6か月		
3 再報告申出の継続未取への連携		平均処理期間	0.6か月	22年1月15日	0.0か月(※3)	22年1月8日	
			3.0万件	0.0万件			
4 再発見	平均処理期間	2.3か月	21年12月末	0.0か月	21年11月末	再発見及び再送特別給付の処理が 終了、年金の支払いを行うのは毎月 15日に固定されており、平均処理期 間は月単位でのみ変化するため、 月次集計とする。	
		10.3万件	(1月15日支払分)	-2.5万件	21年10月末		
5 時効特別給付	平均処理期間	2.6か月	21年11月末	-0.1か月	21年10月末		
		27.4万件	(12月15日支払分)	-0.4万件	21年10月末		
6 記録訂正による年金額(年齢)の 増額(※4)	年金額増額の総額(概算値)	2.6億円	22年1月第2週分	10.8千円	21年12月第4週分	(20年5月以降の累計) 94万件 514億円	
		5.5万件/5.8万件	22年1月第3週分	94.2%	22年1月第2週分		
7 コールセンター	応答率	94.6%	22年1月第3週分	4.9万件/5.3万件	22年1月第2週分		
		5.5万件/5.8万件	22年1月第3週分	4.9万件/5.3万件	22年1月第2週分		
8 年金事務所の窓口相談	相談窓口の専ら時間(13時増設)が1時間増 減する年金事務所数(全国12事務所)	12日(火):14事務所 13日(水):6事務所 14日(木):8事務所 15日(金):7事務所	22年1月第3週分	4日(月):10事務所 5日(火):10事務所 6日(水):8事務所 7日(木):7事務所 8日(金):5事務所	22年1月第2週分		
		年金事務所段階における記録回復事務数	726件	22年1月15日	14件	22年1月8日	
9 標準報酬等の速及訂正事務	うち2万件の月別訪問送事務数	523件	(累計)	10件	22年1月8日		
		726件	22年1月15日	14件	22年1月8日		

(※1) 速報値のため、今後修正が有り得る。

(※2) 差異照査が急ぐ。

(※3) 比較の対象としている前回数値は、年末年始の期間について調整を行った数値(12月28日までの戻付分については、処理期間から4日間を控除)。

(※4) 年金記録を訂正する場合、異答数に対する年金増減額の試算結果による。年金額(年齢)増額は、過計に達及して一時金として支給する額ではない。

1件当たりの年金額(年齢)増額は平均5.4万円、65歳の平均年金(平成20年国民年金受給)は男:18.6年、女:23.6年。

年金記録問題への取組状況について(平成22年2月5日現在、速報値)

項目	細項目	直近数値	集計時点		前回比・前回数値	前回集計時点	備考
			22年1月22日	(累計)			
1 ねんきん特別便	年金事務所分	14万件	22年1月22日	-1万件		22年1月15日	
	21年3月までに受け付けた「訂正あり」回答のうち「調査中」件数						
	21年3月までに受け付けた「訂正あり」回答のうち「調査中」件数	35万件		-1万件			
	21年4月以降に受け付けた「訂正あり」回答のうち「調査中」件数	25万件		0万件			
	21年4月以降に受け付けた「訂正あり」回答のうち「調査中」件数	15万件		+1万件			
	受給者分	509万件		0万件			回答は3,174万件
	加入者分	2,051万件		-1万件			回答は4,898万件
	18年6月以降の統合数(全体)	1,368万件		+3万件			
	18年6月以降の統合数(全体)	1,368万件		+3万件			
	2 5000万円の未統合記録	60歳以上/未達(18年6月時点の年齢)	351万件/987万件	(累計)	+1万件/+2万件		22年1月15日
	男/女	622万件/746万件	+1万件/+2万件				
	厚年/国年	1,100万件/268万件	+3万件/0万件				
	平均処理期間	0.6か月	0.0か月				
3 再裁定申出の標準本部への送達	平均処理期間	0.6か月	22年1月22日	-0.2万件		22年1月15日	
4 再裁定	平均処理期間	2.3か月	21年12月未	0.0か月		21年11月未	再裁定及び時効特例給付の処理を繰り、年金の支払いを行うのは毎月15日に固定されており、平均処理期間は月単位のみ変化するため、月次集計とする。
	未処理件数	10.3万件	(1月15日支払分)	-2.5万件		21年10月未	
	平均処理期間	2.6か月	21年11月未	-0.1か月			
	未処理件数	27.4万件	(12月15日支払分)	-0.4万件			
5 時効特例給付	記録訂正による年金額(年額)の増額(※3)	52千円	22年1月第3週分	26億円		22年1月第2週分	516億円
	件数	24億円		26億円			
6 記録訂正による年金額(年額)の増額(※3)	年金総増額の総額(概算値)	24億円	22年1月第3週分	52千円		22年1月第2週分	516億円
	利率率	94.7%	22年1月第4週分	94.6%		22年1月第3週分	
7 コールセンター	応答率	6.4万件/6.8万件	22年1月第4週分	5.5万件/5.8万件		22年1月第3週分	
	応答件数/総呼数						
8 年金事務所の窓口詰塞	相談窓口の待ち時間(13時時点)が1時間を超え年金事務所(全国32事務所)	18日(月):8事務所 19日(火):4事務所 20日(水):5事務所 21日(木):3事務所 22日(金):9事務所	22年1月第4週分	12日(火):14事務所 13日(水):6事務所 14日(木):8事務所 15日(金):7事務所		22年1月第3週分	
	年金事務所稼働における記録回復事務数	737件	22年1月22日	+11件		22年1月15日	
9 標準報酬等の差及訂正事務	うち2万件の戸別訪問対象事務数	523件	(累計)	+0件			

(※1) 速報値のため、今後修正が有り得る。

(※2) 共済照会分を除く。

(※3) 年金記録を訂正する場合に、受給者に交付する年金見込額の試算結果による。年金額(年額)増額は、過払い返戻として一時金として支給する額ではない。

1年当たりの年金額(年額)増額は平均5.4万円、65歳の平均年金(平成20年簡易生命課)は男:18.6年、女:23.6年。

年金記録問題への取組状況について(平成22年2月12日現在、速報値)

項目	細項目	直近数値	集計時点	前回比・前回数値	前回集計時点	備考
1 ねんきん特別便 〔「訂正あり」回答のうち、「調査中」件数〕	年金事務所分	45万件	22年1月29日 (累計)	+6万件(※2)	22年1月22日	受給者分 回答 3,174万件 (未回答 509万件) 加入者分 回答 4,899万件 (未回答 2,050万件)
	機構本部分(※3)	42万件		-8万件(※2)		
2 5000万件的未統合記録	18年6月以降の統合数(全体)	1,372万件	22年1月29日 (累計)	+4万件	22年1月22日	未統合記録数(5,095万件と統合数の差)は、3,723万件
	厚年/国年	1,103万件/269万件		+3万件/+1万件		
	男/女	624万件/748万件		+2万件/+2万件		
	60歳以上/未満(18年6月時点の年齢)	352万件/990万件		+1万件/+3万件		
3 再裁定申出の機構本部への進達	平均処理期間	0.6か月	22年1月29日	0.0か月	22年1月22日	
	進達に至っていない申出件数	2.5万件		-0.3万件		
4 再裁定	平均処理期間	2.3か月	21年12月末 (1月15日支払分)	0.0か月	21年11月末	再裁定及び時効特例給付の処理を経て、年金の支払いを行うのは毎月15日に固定されており、平均処理期間は月単位でのみ変化するため、月次集計とする。
	未処理件数	10.3万件		-2.5万件		
5 時効特例給付	平均処理期間	2.5か月	21年12月末 (1月15日支払分)	-0.1か月	21年11月末	
	未処理件数	26.3万件		-1.1万件		
6 記録訂正による年金額(年額)の増額(※4)	件数	5.8千件	22年1月第4週分	5.2千件	22年1月第3週分	(20年5月以降の累計) 95万件 519億円
	年金額増額の総額(概算値)	2.7億円		2.4億円		
7 国民年金特殊合帳とコンピュータ記録との突合せ	突合せ完了件数	3,033万件(98.0%)	21年11月末	+10万件	21年10月末	突合せ作業については、各都道府県の事務センターにおいて月次計画に基づき処理を進めており、月次集計とする。
	受給者へのお知らせ送付件数(未処理件数)	4.4万件(5.9万件)		+0.8万件(-0.3万件)		
	再裁定進達件数	2.5万件		+0.3万件		
8 コールセンター	応答率	94.7%(72.8%)	22年1月第5週分	94.7%(50.9%)	22年1月第4週分	()外は、年金記録問題に対応する「ねんきん定期便専用ダイヤル」にかかる数値 ()は、一般年金相談の「ねんきんダイヤル」にかかる数値
	応答呼数/総呼数	7.1万件/7.5万件 (9.7万件/13.3万件)		6.4万件/6.8万件 (11.3万件/22.2万件)		
9 年金事務所の窓口相談	相談窓口の待ち時間(13時時点)が1時間を超える年金事務所数(全国312事務所)	25日(月): 4(66) 26日(火): 7(72) 27日(水): 7(78) 28日(木): 6(33) 29日(金): 4(51)	22年1月第5週分	18日(月): 8(108) 19日(火): 4(78) 20日(水): 5(88) 21日(木): 3(54) 22日(金): 9(65)	22年1月第4週分	()外は、年金事務所の記録問題専用窓口にかかる数値 ()は、一般の年金相談窓口にかかる数値
10 標準報酬等の遡及訂正事案	年金事務所段階における記録回復事案数	751件	22年1月29日 (累計)	+14件	22年1月22日	
	うち2万件の戸別訪問対象事案数	524件		+1件		

(※1) 速報値のため、今後修正があり得る。

(※2) 1月22日及び25日に、機構本部分のうち約6万件的処理を年金事務所に移したところ。

(※3) 共済照会分を除く。

(※4) 年金記録を訂正する場合に、受給者に交付する年金見込額の試算結果による。年金額(年額)増額は、過去に遡及して一時金として支給する額ではない。

1件当たりの年金額(年額)増額は平均5.4万円、65歳の平均余命(平成20年簡易生命表)は男:18.6年、女:23.6年。

年金記録問題への取組状況について(平成22年2月19日現在、速報値)

項目	細項目	直近数値	集計時点	前回比・前回数値	前回集計時点	備考
1 ねんきん特別便 〔「訂正あり」回答のうち、「調査中」 件数〕	年金事務所分	44万件	22年2月5日	-1万件	22年1月29日	受給者分 回答 3,174万件 (未回答 509万件) 加入者分 回答 4,899万件 (未回答 2,049万件)
	機構本部分(※2)	38万件	(累計)	-4万件		
2 5000万件的未統合記録	18年6月以降の統合数(全体)	1,377万件	22年2月5日 (累計)	+5万件	22年1月29日	未統合記録数(5,095万件と統合数の差)は、3,718万件
	厚年/国年	1,107万件/270万件		+4万件/+1万件		
	男/女	627万件/750万件		+3万件/+2万件		
	60歳以上/未満(18年6月時点の年齢)	353万件/994万件		+1万件/+4万件		
3 再裁定申出の機構本部への進達	平均処理期間	0.6か月	22年2月5日	0.0か月	22年1月29日	
	進達に至っていない申出件数	2.4万件		-0.1万件		
4 再裁定	平均処理期間	2.3か月	21年12月末 (1月15日支払分)	0.0か月	21年11月末	再裁定及び時効特例給付の処理を経て、年金の支払いを行うのは毎月15日に固定されており、平均処理期間は月単位でのみ変化するため、月次集計とする。
	未処理件数	10.3万件		-2.5万件		
5 時効特例給付	平均処理期間	2.5か月	21年12月末 (1月15日支払分)	-0.1か月	21年11月末	
	未処理件数	26.3万件		-1.1万件		
6 記録訂正による年金額(年額)の増額(※3)	件数	7.1千件	22年1月第5週分	5.8千件	22年1月第4週分	(20年5月以降の累計) 96万件 522億円
	年金額増額の総額(概算値)	3.2億円		2.7億円		
7 国民年金特殊台帳とコンピュータ記録との突合せ	突合せ完了件数	3,033万件(98.0%)	21年11月末	+10万件	21年10月末	突合せ作業については、各都道府県の事務センターにおいて月次計画に基づき処理を進めており、月次集計とする。
	受給者へのお知らせ送付件数(未処理件数)	4.4万件(5.9万件)		+0.8万件(-0.3万件)		
	再裁定進達件数	2.5万件		+0.3万件		
8 コールセンター	応答率	94.4%(56.8%)	22年2月第1週分	94.7%(72.8%)	22年1月第5週分	()外は、年金記録問題に対応する「ねんきん定期便専用ダイヤル」にかかる数値 ()は、一般年金相談の「ねんきんダイヤル」にかかる数値
	応答呼数/総呼数	7.7万件/8.1万件 (10.7万件/18.8万件)		7.1万件/7.5万件 (9.7万件/13.3万件)		
9 年金事務所の窓口相談	相談窓口の待ち時間(13時時点)が1時間を超える年金事務所数(全国312事務所)	1日(月): 2(33) 2日(火): 2(16) 3日(水): 3(34) 4日(木): 1(31) 5日(金): 4(30)	22年2月第1週分	25日(月): 4(66) 26日(火): 7(72) 27日(水): 7(78) 28日(木): 6(33) 29日(金): 4(51)	22年1月第5週分	()外は、年金事務所の記録問題専用窓口にかかる数値 ()は、一般の年金相談窓口にかかる数値
10 標準報酬等の選及訂正事案	年金事務所段階における記録回復事案数	762件	22年2月5日 (累計)	+11件	22年1月29日	
	うち2万件的戸別訪問対象事案数	530件		+6件		

(※1) 速報値のため、今後修正があり得る。

(※2) 共済照会分を除く。

(※3) 年金記録を訂正する場合に、受給者に交付する年金見込額の試算結果による。年金額(年額)増額は、過去に遡及して一時金として支給する額ではない。

1件当たりの年金額(年額)増額は平均5.4万円、65歳の平均余命(平成20年簡易生命表)は男:18.6年、女:23.6年。

年金記録問題への取組状況について(平成22年2月26日現在、速報値)

項目	細項目	直近数値	集計時点	前回比・前回数値	前回集計時点	備考
1 ねんきん特別便 〔「訂正あり」回答のうち、「調査中」件数〕	年金事務所分	44万件	22年2月12日 (累計)	0万件	22年2月5日	受給者分 回答 3,174万件 (未回答 508万件) 加入者分 回答 4,900万件 (未回答 2,049万件)
	機構本部分(※2)	35万件		-3万件		
2 5000万件的未統合記録	18年6月以降の統合数(全体)	1,383万件	22年2月12日 (累計)	+6万件	22年2月5日	未統合記録数(5,095万件と統合数の差)は、3,712万件
	厚年/国年	1,111万件/272万件		+4万件/+2万件		
	男/女	629万件/754万件		+2万件/+4万件		
	60歳以上/未満(18年6月時点の年齢)	354万件/999万件		+1万件/+5万件		
3 再裁定申出の機構本部への進達	平均処理期間	0.6か月	22年2月12日	0.0か月	22年2月5日	
	進達に至っていない申出件数	2.4万件		0.0万件		
4 再裁定	平均処理期間	2.4か月	22年1月末 (2月15日支払分)	+0.1か月	21年12月末	再裁定及び時効特例給付の処理を経て、年金の支払いを行うのは毎月15日に固定されており、平均処理期間は月単位でのみ変化するため、月次集計とする。
	未処理件数	12.7万件		+2.4万件		
5 時効特例給付	平均処理期間	2.5か月	21年12月末 (1月15日支払分)	-0.1か月	21年11月末	
	未処理件数	26.3万件		-1.1万件		
6 記録訂正による年金額(年額)の増額(※3)	件数	6.3千件	22年2月第1週分	7.1千件	22年1月第5週分	(20年5月以降の累計) 97万件 525億円
	年金額増額の総額(概算値)	3.1億円		3.2億円		
7 国民年金特殊合帳とコンピュータ記録との突合せ	突合せ完了件数	3,065万件(99.0%)	22年1月末	+32万件	21年11月末	突合せ作業については、各都道府県の事務センターにおいて月次計画に基づき処理を進めており、月次集計とする。
	受給者へのお知らせ送付件数(未処理件数)	6.3万件(2.0万件)		+1.9万件(-3.9万件)		
	再裁定進達件数	3.6万件		+1.1万件		
8 コールセンター	応答率	94.8%(14.8%)	22年2月第2週分	94.4%(56.8%)	22年2月第1週分	()外は、年金記録問題に対応する「ねんきん定期便専用ダイヤル」にかかる数値 ()は、一般年金相談の「ねんきんダイヤル」にかかる数値
	応答呼数/総呼数	8.3万件/8.7万件 (8.5万件/57.5万件)		7.7万件/8.1万件 (10.7万件/18.8万件)		
9 年金事務所の窓口相談	相談窓口の待ち時間(13時時点)が1時間を超える年金事務所数(全国312事務所)	8日(月): 4(75) 9日(火): 3(66) 10日(水): 7(58) 12日(金): 6(94) 13日(土): 1(10)	22年2月第2週分	1日(月): 2(33) 2日(火): 2(16) 3日(水): 3(34) 4日(木): 1(31) 5日(金): 4(30)	22年2月第1週分	()外は、年金事務所の記録問題専用窓口にかかる数値 ()は、一般の年金相談窓口にかかる数値
10 標準報酬等の遡及訂正事案	年金事務所段階における記録回復事案数	780件	22年2月12日 (累計)	+18件	22年2月5日	
	うち2万件的戸別訪問対象事案数	531件		+1件		

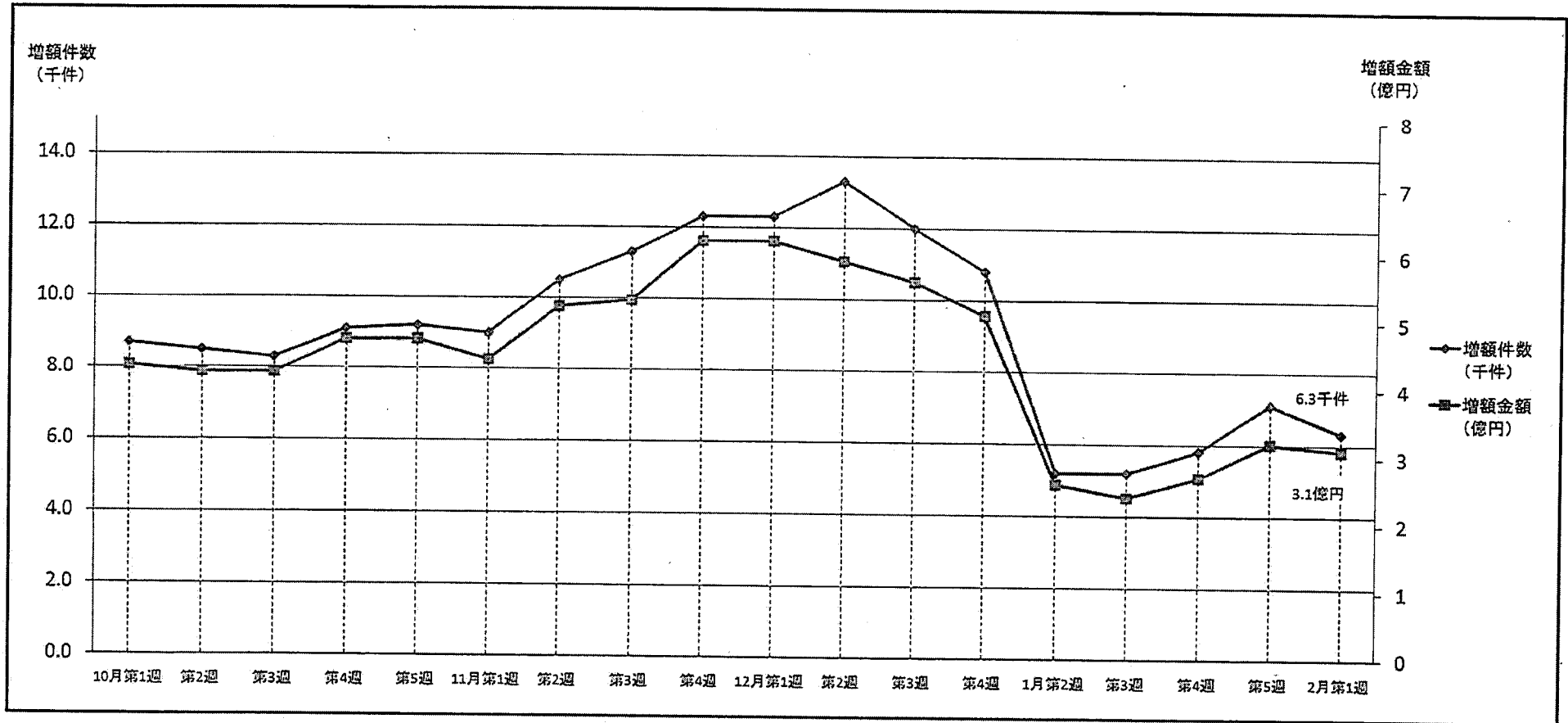
(※1) 速報値のため、今後修正があり得る。

(※2) 共済照会分を除く。

(※3) 年金記録を訂正する場合に、受給者に交付する年金見込額の試算結果による。年金額(年額)増額は、過去に遡及して一時金として支給する額ではない。

1件当たりの年金額(年額)増額は平均5.4万円、65歳の平均余命(平成20年簡易生命表)は男:18.6年、女:23.6年。

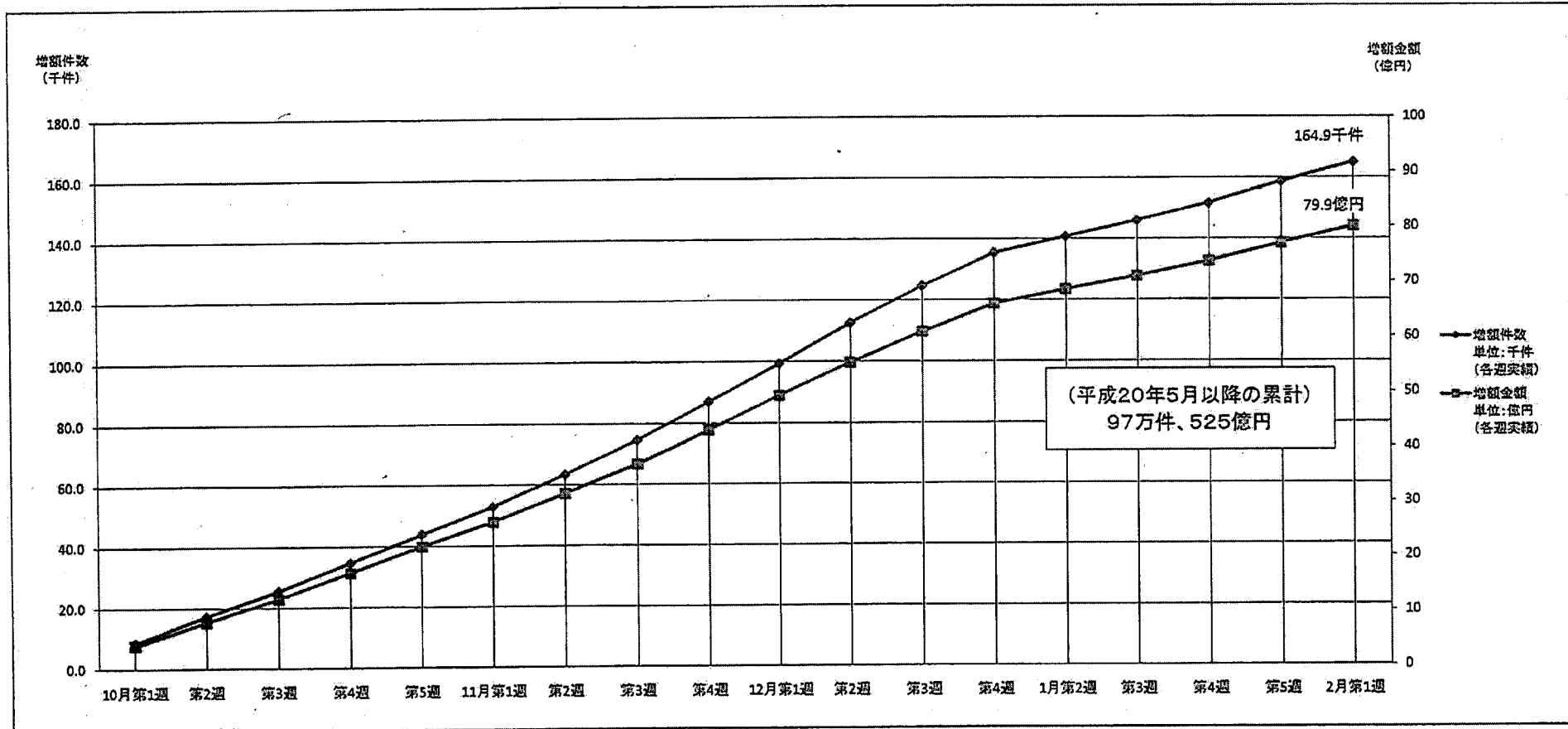
記録訂正による年金額(年額)の増額



	10月					11月				12月				1月				2月
	10月第1週	第2週	第3週	第4週	第5週	11月第1週	第2週	第3週	第4週	12月第1週	第2週	第3週	第4週	1月第2週	第3週	第4週	第5週	2月第1週
増額件数 (千件)	8.7	8.5	8.3	9.1	9.2	9.0	10.5	11.3	12.3	12.3	13.3	12.0	10.8	5.2	5.2	5.8	7.1	6.3
増額金額 (億円)	4.3	4.2	4.2	4.7	4.7	4.4	5.2	5.3	6.2	6.2	5.9	5.6	5.1	2.6	2.4	2.7	3.2	3.1

(注)この集計は、年金記録を訂正する場合に、受給者に交付する年金見込額の試算結果によるもの。年金額(年額)の増額金額は過去に遡及して一時金として支給する額ではない。
 なお、65歳の平均余命(平成20年簡易生命表)は、男18.6年、女23.6年である。

記録訂正による年金額(年額)の増額[累積]



	10月					11月				12月				1月				2月
	10月第1週	第2週	第3週	第4週	第5週	11月第1週	第2週	第3週	第4週	12月第1週	第2週	第3週	第4週	1月第1週	第2週	第3週	第4週	第5週
増額件数 単位:千件 (各週実績)	8.7 (8.7)	17.2 (8.5)	25.5 (8.3)	34.6 (9.1)	43.8 (9.2)	52.8 (9.0)	63.3 (10.5)	74.6 (11.3)	86.9 (12.3)	99.2 (12.3)	112.5 (13.3)	124.5 (12.0)	135.3 (10.8)	140.5 (5.2)	145.7 (5.2)	151.5 (5.8)	158.6 (7.1)	164.9 (6.3)
増額金額 単位:億円 (各週実績)	4.3 (4.3)	8.5 (4.2)	12.7 (4.2)	17.4 (4.7)	22.1 (4.7)	26.5 (4.4)	31.7 (5.2)	37.0 (5.3)	43.2 (6.2)	49.4 (6.2)	55.3 (5.9)	60.9 (5.6)	65.9 (5.0)	68.5 (2.6)	70.9 (2.4)	73.6 (2.7)	76.8 (3.2)	79.9 (3.1)

(注1)この集計は、年金記録を訂正する場合に、受給者に交付する年金見込額の試算結果によるもの。年金額(年額)の増額金額は過去に遡及して一時金として支給する額ではない。

なお、65歳の平均余命(平成20年簡易生命表)は、男18.6年、女23.6年である。

(注2)週次報告を始めた平成21年10月第1週からの実績を累計したもの。